

宇治情報

No.139

(体験集通算 489号)

宝 蔵

神さまのいのちの讃歌が鳴っている

生長の家宇治別格本山 練成部 部長代行

清水 志郎

合掌ありがとうございます

宝蔵会の神の子の皆さま有難うございます。皆さまからのあたたかい御愛念を賜り、本山に奉職させていただいておりますことを心より有難く想っております。常に、新鮮なる神の子の喜びをもって誠心誠意精進して参りたいと想っております。



「幸せとは人・

物・事のめぐり合わせに価値を見出すこと。見出すだけでなく、しっかりと味わうこと、触れることなく、皆仲間じゃないかと慈しむこと」『凡庸の唄』八く九

真。この様に、総裁谷口雅宣先生よりご教示をいただいております。特に、私達神の子の幸せの結晶とは、「皆仲間じゃないかと慈しむこと」、この御言葉の内に宿り織り込まれているように想います。すべては一体であり、ただ与える、ただ愛する。今この時代において地球社会のすべての悲しみを癒す最も尊い神様の御光であると云えます。

この「慈しみの心」の湧出する泉の本源とは、「わたしに宿っている生命は神のいのちであり、神のコトバであり、神の唱い給う「生命の讃歌」が人格となつて姿をあらわしてい給うのがわたしであるのである」(『続真理の吟唱』百五十頁)。この「いのちそのまま」の絶対価値、「わたしそのまま」の絶対価値。「今ここに！神さまの生命の讃歌が鳴っている！」、この荘厳なる吾が実相生命を素直に認め、その魂の法悦をもって、すべての人類・すべての生物・すべての鉱物の(次頁に続く)

神性を信じ抱きしめる「自らの内なる決意」にあります。

「正しい信仰とは、今既に神の子で救われ済みの存在であり、救われ済みだからこそ真理を行ぜずにはおれない信仰である」と、教えていただいております。今一度、「いのちそのままの讃歌」を味わい尽くし、その安らぎと慈しみの御光を顕現する「国際平和信仰運動・地球社会貢献活動」に邁進して参りたいと願っております。

この原稿を書いているとき、昔からよく知る青年の方が宝蔵神社の命日供養祭に参列に來られました。心の病になり、自殺未遂をしてしまい、今もその苦しみの渦中にいると言われていました。いのちでいのちを抱きしめる、神の子の神性を拝みきるお祈りをさせていただき、今ここに、過去も未来も永遠に「生かされているそのまま」無条件に愛の讃歌が鳴り続けている真実をお伝えさせていただきました。

如何なる出来事の内にも、びくともしない讃歌の御光を見出していく、淡々とした当り前の神の子の日常生活。

この当たり前の内に天地のムスビを味わい、神の国を味わい、ただ愛するのみ、ただ与えるのみ、ただ慈しむのみ。この尊き神の子の生き方を、すべての

随想

懐かしい「大祭」

合掌ありがとうございます。

宝蔵会員の皆様には日頃よりご支援ご愛念を賜りまして、心よりお礼申し上げます。

梅雨の中休みの青空の下、浄まった清々しい空気に包まれて、宇治別格本山も悦びに包まれております。その雰囲気の中、日常業務が進んでおりますが、来月に大祭を控え少しずつあわただしさも加わってまいりました。

さて表題でも触れさせていただきましたが、「大祭」ということについて今回は触れさせていただきます。といいますのは、つい先日『新版魂のふるさと―宇治』を読んでおりましたら大祭奉仕の「コマの部分がありまして、か

地球社会の仲間と共に、共有し共感し実践して参りたいと想っております。

祭司部祭務課 課長

鵜飼俊光

つての「大祭」を今に伝えているなあと思ひまして非常に懐かしく、皆様にも改めてシェアしたくなった次第でございます。それが書かれている箇所は同書の百十五頁から百十七頁にかけての所であります。内容は三日間の大祭期間の奉仕を終わられた最終日の夕方、奉仕員の方々同士のやりとりであります。最終日に北海道からの参拝者の方用の宿泊場所に、三日間炎天下の中全身汗を流しながら全力で無事に奉仕を終えられた六十歳くらいの女性の奉仕員の方が横になってしまわれた。しばらくして宿泊予定のその北海道の一団の方々がお到着され、案内の係の奉仕員の方がそれを発見してからやり取

りです。そのまま転記させていただきます。

案内の奉仕員の方

「ここは北海道の人たちの泊まるところですから別のところに移って下さい」

寝転んでしまった奉仕員の方

「私だって三日間一所懸命に奉仕して、もうフラフラですよ。もう動けません」

案内の奉仕員の方

「でも、あなたは奉仕員ですから奉仕員の部屋に行ってください！」

寝転んでしまった奉仕員の方

「そんなに無理を言うのですか。それなら来年からもう奉仕には来ませんよ！」

案内の奉仕員の方

「ここを動かないなら、来年から来なくてもいいですよ！」

このようなやり取りがあった事を聴いたある教化部長先生の感想も素晴らしい、このように記されておられます。

「このような言葉のやりとりがあったことをあとになって聞いた。私はすばらしいことだと思った。参拝者の布

団に横になったら、そこから動く余力もないほど、大祭奉仕に全力を尽くした奉仕員も立派ではないか。また、参拝者の立場を第一に考え、力を出し尽くした奉仕員をなお動かそうとはげしい言葉が飛び出るのも、本山を愛する深い愛から発せられたものであるに違いない。このような愛深き人達が黙々として大祭の土台をささえているのである。(中略) その純粋な奉仕精神には賛嘆の言葉も見出せないくらいである。私は、ふかぶかと合掌礼拝した。いつしか瞼が熱くなった思いは、いつまで

も私の心からはなれることはない」とありました。私もかつて炎天下の交通係・設営係、屋内の祭場係・霊牌受付係と経験させていただきましたが、やはり「大祭」には何とも言えない魂の喜びがございました。コロナ禍以来体制等々色々変更されましたが今年も「盂蘭盆供養大祭」がやってまいります。皆様と共に魂の喜びである「大祭」を迎えることを感謝しつつ、喜びのうちに「大祭」準備を進めてまいります。

再拝

第六三五回(六月) 短期練成会

体験感想文

前回受講から杖を手放せた

S. K (80代)〈女性〉

わずか一週間足らずで、室内移動に杖を使わず動くことが出来、淨心行のお祈りの時も立膝で動くことが出来、嬉しいのです。帰ったら杖無しで行動します。

身体が悪い人々に声をかけ、神の子の私を現わして真理 (7頁に続く)

7月【ご先祖と共に悦びの一日講話プログラム】

(※7月は2日間のみの開催となります)

7/11(土) 【テーマ】	7/26(日) 【テーマ】
すべてを生かす道	幸福生活の秘訣
10:00 自然災害並びに 世界規模感染症物故者 追悼慰霊月次祭 参列 『経本 大自然讃歌』	10:15 聖歌・笑い 10:20 開会の祈り 岡田 浩二 10:25 講話 自分を認め、礼拝しよう ～吾は神の子なり～ 岡田 浩二 『森の日ぐらし』 『人生の扉を開く(第四集)』
11:05 聖歌・笑い 11:10 開会の祈り 田野 11:15 講話 みんな一つの生命 田野 靖彦 『凡庸の唄』 『如意自在の生活365章』	11:05 休憩・笑い 11:15 講話 “ただ”愛を与えよ 岡田 伊都子 『森の日ぐらし』 『人生の扉を開く(第四集)』
12:00 昼食休憩	12:00 昼食休憩
12:55 聖歌・笑い 13:00 体験談 川島 千央 13:15 講話 すべてを生かす 幸せな道がある 小野 大作 『凡庸の唄』 『如意自在の生活365章』	12:55 聖歌・笑い 13:00 体験談 高 千穂 13:15 講話 父母に感謝せよ、 これより大切なことはない 清水 志郎 『森の日ぐらし』 『人生の扉を開く(第四集)』
14:00 休憩・笑い 14:15 講話 「真理」の光を揚げよう 目等 泰夫 『凡庸の唄』 『如意自在の生活365章』	14:00 休憩・笑い 14:15 講話 明るく楽しく朗らかに 目等 泰夫 『森の日ぐらし』 『人生の扉を開く(第四集)』
15:00 「四無量心を行ずる神想 実修 目等 泰夫 15:30 閉会の祈り 目等 泰夫 15:35 終了予定	15:00 「神を讃える神想観」実修 目等 泰夫 15:30 閉会の祈り 目等 泰夫 15:35 終了予定

会場：大講堂

▼奉納金

- ・大人 1,500円
- ・子供 (3～12歳) 750円


 参加申込フォーム
QRコード

予約制となっております。参加をご希望の方は、前日までに練成部にお電話(0774-21-2153、17時まで)していただくか、参加申込フォーム(本山ホームページ、Facebookより入れます)に、必要事項を記入して予約してください。

☆土日の宿泊も受け付けています

- ・参籠費 1,500円
 - ・原則、土日の全講話を受講される方
- 木曜日の17時までに電話またはフォームでお申し込みください

JR宇治駅・京阪宇治駅に出迎えバスが出ます

- ・出発時間
▼11日 京阪宇治駅 9:30、JR宇治駅 9:40
▼26日 京阪宇治駅 9:40、JR宇治駅 9:55
- ・集合場所：各駅ロータリー

出迎えは上記時間の一回のみで、時間となりましたら出発いたします。ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。

(※道路の混雑具合等の理由で、バスが予定時間より遅れる場合もございます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



2026年7月【第30回 神性開発 宇治 楽しく行する練成会プログラム】会場:大講堂

7/18 (土)	7/19 (日)	7/20 (月)
※参加がキャンセルされる場合は、分かった時点で連絡していただくようお願い致します。 申込期限 ・宿泊の方は参加前日 ・日帰りの方は参加前日 ・申込フォーム 練成会お電話(0774-21-2660) ※8時20分17時の間におかけください。 ・参加申込フォーム(ホームページ・FacebookまたはLINE@「treasure」でお申込み) QRコード参加申込フォーム ☆予約制となります。 申込方法	4:45 起床 5:05 早朝行事 先導:清水 志郎 聖経「甘露の法雨」 「合本讃歌」「聖歌歌詞集」 6:30 感謝行(15分) 6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45～7:30) 7:45 ラジオ体操(希望者) 7:50 聖歌・笑い 8:00 講話 愛を与える喜び 新宮 『夢の地平線』『聖経 真理の吟唱』 8:50 「実相円満講行」実修 新宮 一 清水 志郎 9:30 休憩・移動 10:00 「末一稻荷神社月次祭」 「精霊招魂神社月次祭」 参列 (大拝殿からの選擇) 聖経『甘露の法雨』 聖経『天使の言葉』 12:00 昼食休憩 13:00 終本「人類同胞大調和六章経」読誦 鶴岡 俊光 13:30 休憩・移動 13:45 大祭に向けての献勞① 「智泉荘」外通路、階段磨き 14:45 休憩・移動・笑い 15:20 講話 神の子として新生する ～浄心行について～ 岡田 浩二 『新しい文明を築こう・中巻』 16:15 浄心行用紙記載 聖経読誦 岡田 浩二 16:45 夕食・入浴休憩 18:25 聖歌・笑い 18:30 講話 父母の愛に導かれて 岡田 伊都子 『夢の地平線』『聖経 真理の吟唱』 19:15 会議準備 19:25 「浄心行」 岡田 浩二 聖経「甘露の法雨」「万物調和六章経」 「聖歌歌詞集」 ※浄心行後、JR宇治駅、京阪宇治駅まで送りのバスが出ます。 20:40 体験感文記載 22:00 消灯	4:45 起床 5:05 早朝行事 先導:岡田 伊都子 聖経「甘露の法雨」 「聖経 真理の吟唱」「聖歌歌詞集」 6:30 感謝行(15分) 6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45～7:30) 7:45 ラジオ体操(希望者) 7:50 聖歌・笑い 8:00 講話 神・自然・人間は本来一体なり 千羽 真平 『飛鳥讃歌』『合本讃歌』 8:50 休憩・笑い 9:00 大祭に向けての献勞② 「宝蔵神社・大拝殿」 神域清掃 10:10 休憩・笑い 10:30 「祈り合いの神想観」実修 清水 志郎 11:00 体験決意発表 11:35 休憩 11:40 講話 報恩感謝の生活 目等 泰夫 『飛鳥讃歌』『合本讃歌』 12:30 閉会式・使命行進曲・挨拶 12:40 終了予定 昼食をお召し上がりいただけます 昼食前後に、JR宇治駅と京阪宇治駅までの送りのバスを2本手配いたします。 《テキスト》 ・日々の祈り ・夢の地平線 ・新しい文明を築こう・中巻 ・詳説神想観 ・聖経 真理の吟唱 《行事で使用するもの》 ・聖経四部経 〔聖経甘露の法雨・聖経天使の言葉・聖経続々甘露の法雨・聖使命菩薩讃偈〕 ・合本讃歌 〔親世音菩薩讃歌・大自然讃歌〕 ・飛鳥讃歌 ・人類同胞大調和六章経 ・万物調和六章経 ・聖歌歌詞集 《持ち物》 ・洗面用具(シャンプーはありません。ご持参ください) ・筆記用具 ・着替え ・ハンカチ ・マイ箸、マイボトル ・動きやすい服装 ★健康保険証をご持参ください 【奉納金】 ・一泊4,000円 子供(3～12歳)2,750円 ・ご持参1,500円 子供(3～12歳)750円

8月【第638回 神性開発 宇治短期練成会プログラム】会場:大講堂

7/31(金)	8/1(土)	8/2(日)
★新制となります。 申し込み方法 (2通りあります) ①練成部入会電話(074-212-2600) ※8月20日午後17時の間にお電話ください ②参加申込フォーム (ホームページ・Facebookまたは 左のQRコードからお入会ください) 申込期限 ・電話申込:7月31日(金)まで ・参加申込フォーム:8月1日(土)まで ※万が一キャンセルされる場合は、分かった時点でご連絡していただくようお願い致します。  参加申込フォーム 京阪宇治駅とJR宇治駅に出迎えるバスを手配いたします。(各駅2回ずつです) ◇屋食前の ・京阪宇治駅 11:15発 ・JR宇治駅 11:25発 ◇練成会開始前の ・京阪宇治駅 12:15発 ・JR宇治駅 12:25発 集合場所:各駅ロータリー(運転手が「生長の家」のプラカードを持っています) ※屋食をお召し上がりいただけます。(11:30~13:00) 11:00より受付を開始いたします 13:00 終本「大自然讃歌」読誦 岡田 浩二 13:20 開会式・挨拶 目等 泰夫 13:30 講話 善一元なる神への信仰 目等 泰夫 『飛鳥讃歌』『日々の祈り』 14:20 休憩・笑い 14:30 講話 生長の家の「真の祈り」 ～神想観は素晴らしい～ 清水 志郎 『詳説神想観』・神想観のプリント 15:30 休憩・笑い 15:40 悦びの座談会 (Q&A) 16:40 夕食・入浴休憩 18:30 聖歌・笑い 18:40 「飛鳥讃歌」読誦 清水 志郎 19:10 講話 神の子の自覚に超らせよ 岡田 浩二 『飛鳥讃歌』『日々の祈り』 20:00 「基本的な神想観」実修 岡田 浩二 20:30 就寝準備 22:00 消灯	4:45 起床 5:05 早朝行事 先導:清水 志郎 聖経「甘露の法雨」 「日々の祈り」「聖歌詠集」 6:30 感謝行(15分) 6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45～7:30) 7:45 ラジオ体操(希望者) 7:50 聖歌・笑い 8:00 「人類同胞大調和六章経」読誦 岡田 浩二 8:20 講話 “明るさ”こそ善行の王者 ～日時計主義の生き方～ 岡田 伊都子 『夢の地平線』『神と偲と共に生きる真理365章』 9:10 「実相円満講行」実修 岡田 伊都子 9:30 バスで幽斎殿へ移動 10:00 講話(幽斎殿) 神意随順・如意自在の祈り 阿部 秀雄 『飛鳥讃歌』『神と偲と共に生きる真理365章』 10:50 神慮祈願・写経の説明・申し込み 11:10 「入龍宮幽斎殿にての神想観」実修 千羽 真平 11:40 バスで新練成道場へ移動 12:00 昼食休憩 12:50 聖歌・笑い 13:00 先祖供養説明及び霊牌記載 服部 信雄 13:40 体験談 千羽 瑠子 13:55 講話 神の子として新生する ～浄心行の意義・説明～ 清水 志郎 『新しい文明を築こう・中巻』 14:50 浄心行用紙記載 聖経読誦 清水 志郎 15:20 休憩・大拝殿へ移動 15:40 「先祖・流産児供養祭」 聖経「天使の言葉」 『聖歌詠集』会場:大拝殿 16:30 夕食・入浴休憩 18:20 聖歌・笑い 18:30 講話 父母の愛に導かれて 鶴岡 俊光 『夢の地平線』『神と偲と共に生きる真理365章』 19:20 会場準備 19:30 「浄心行」 清水 志郎 聖経「甘露の法雨」 『万物調和六章経』『聖歌詠集』 ※浄心行後に送りのバスが出ます 20:40 体験感想文記載 就寝準備 22:00 消灯	4:45 起床 5:05 早朝行事 先導:岡田 伊都子 聖経「甘露の法雨」 「日々の祈り」「聖歌詠集」 6:30 感謝行(15分) 6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45～7:30) 7:45 ラジオ体操(希望者) 7:50 聖歌・笑い 8:00 講話 真の幸福は万物の調和と共に ～神・自然・人間は本来一体なり～ 岡田 浩二 (研修生募集案内) 『伸びゆく日々の言葉』『合本讃歌』 8:50 休憩・笑い 9:00 体験決意発表 9:40 大拝殿へ移動 10:00 「末一稲荷神社祭」 「精霊招魂神社祭」 参列 (大拝殿からの選擇) 聖経「甘露の法雨」 聖経「天使の言葉」 11:50 結語講話 神の子として「包容主義」を生きる 目等 泰夫 『伸びゆく日々の言葉』『飛鳥讃歌』 12:30 開会式・使命行進曲・挨拶 12:40 終了予定 屋食をお召し上がりいただけます 屋食後に、JR宇治駅と京阪宇治駅までの送りのバスを2本手配いたします。 《テキスト》 ・日々の祈り ・夢の地平線 ・新しい文明を築こう・中巻 ・神と偲と共に生きる真理365章 ・詳説神想観 ・伸びゆく日々の言葉 《行事で使用するもの》 ・聖経四部経 〔聖経甘露の法雨・聖経天使の言葉・聖経終々甘露の法雨・聖使命菩薩讃偈〕 ・合本讃歌〔親世音菩薩讃歌・大自然讃歌〕 ・飛鳥讃歌 ・人類同胞大調和六章経 ・万物調和六章経 ・聖歌詠集 《持ち物》 ・健康保険証をご持参ください ・洗面用具(シャンプーはありません。ご持参ください) ・筆記用具 ・着替え ・ハンカチ ・マイボトル ・マイ箸、自動販売機は撤去いたしましたのでご注意ください 【奉納金】 ・一泊4,000円 子供(3～12歳)2,750円 ・日帰り1,500円 子供(3～12歳)750円

（3頁から続く）を少しでも伝えていきたいと決意しました。講師の方々の真心が嬉しくて、皆様のご指導に只々感謝するばかりです。私も健康や歳のせいにせず、愛行に徹します。皆様方の愛が嬉しくて、生活に勢いが出てくる事と思います。お世話になりました。

続けて参加し 腑に落ちる

J. K (70代)〈女性〉

友人に勧められて参加した先月の短期練成会だったが、自分がそのまま神の子であることが十分理解できなかった。それで練成会受講後、続けて六月も参加しようと決心しての参加である。意気込みが違っていたので、自宅から車で一時間十分では無理なはずなのに青信号に恵まれ、渋滞もなく何と希望の十二時半に受付の前だった。全くすごかった。途中、私の人生いつも神様に護られ全くなりたことだなどと思い、いつになく感謝でいっぱいにな

り、涙で前方が見えにくくなった。宇治に着く前から素晴らしい体験をさせていただけだ。

美味しい昼食後すぐの講話で「私たちは神の子そのもの」「私の命は神の愛そのもの」とストンと理解できて急に心が軽くなった。重ねて夕食後の鵜飼講師の講話で、「愛されていたんだと分かる」と問題はなかったと分かる。元々ある自分の中の神様の愛を表現するのだと思えば良い。自分を神の子と思えばいいのだ。私は圓滿完全なる神様と元々繋がっていたのである」と聴き、なんだそうだったのかと今回はそのまま了解できた。来て本当に良かった。

浄化の火によって

過去の嫌な想いが消えた

A. S (60代)〈女性〉

両親への感謝がしたいと思って参加しました。

母親に感謝を深める体験となりました。母はいつもヒステリックに怒る人でした。自己中心的な人で子供の気持



浄心行

ちにまったく気が付かない人でもありました。私は子供の頃から怒られない様に母親の顔を伺う子供でした。今まで感情に

フタをしていたのがここ数か月でフツと沸き上がり、自分のインナーチャイルドを癒さなければどこか自分に自信のないままなのではないか、今回の参加となりました。

浄心行で、書いた用紙に火を付けた瞬間「この思い消えた」と思いました。ほぼ毎日神想観はしているのですが、ここ最近「お父さん、お母さんありがとうございます」と言いたくなくて「ご先祖様ありがとうございます」だけだったのですが「お父さん、お母さんありがとうございます」を念じていきたいと思います。



一歩退いて自己を慈しみ 日常に感謝深まる

C. T (50代)〈女性〉

飛行機を使う距離ですが、年に二、三度宇治の練成会を受けることが、私の大切な時間になっています。

講話を聴いて先祖供養をして、浄心行を受ける。日常や忙しさから離れて宇治の地から家族の幸せを祈り、思いを静かに確かめられます。そして自身のこと少し遠くから眺めるよう

な気持ちになって「毎日よくやってるな」「幸せな時間をすごしているな」と慈しむような思いを味わいま

す。

普段の生活や仕事で様々な波風が立たないわけではありません、色々ありますが、ここで教えていただいたこと

第二十九回(五月) 楽しく行ずる練成会

体験感想文

ご先祖様の導きに感謝 善くなるしかないと実感

S. Y (60代)〈女性〉

五月短期練成会から研修生として滞在させていただいての参加となります。ご自身の切実な信仰体験を通しての講師陣の講話は素晴らしい心に響き渡り、行と組み合わせたプログラムで三正行の必要性を深く感じました。無の門閥幽斎殿での、龍宮海の竜宮城へ導かれるような神観、集団で声と心を合わせて唱えた実相円満誦行、浄心行では奉仕をさせていただき、自分だけでなく皆様と一緒に浄めていただきました。



講話で特に印象に残ったのは、田野講師が心肺停止という危険な状態から、榎本一子(元)講師の全託の祈りの中で生還された時のお話です。その経験を通して、「肉体は虚弱であっても何の障りもない、使命があるから生きている」という強い決意をされた。そして、その思いは講師の皆様に通ずる願いで

を胸に、日々を過ごしています。有り難いなあと思っています。素晴らしい練成会を、いつもありがとうございます。

もあるのではないかと受け止めました。

ここ宇治の地は、谷口雅春先生を始め、人間神の子霊的実在とのみ教えをお伝えくださった先人の皆様の祈りが満ち満ちる聖地であると感じさせていたでいます。困った事が起きてても神業で解決していくのを目の当たりにする度に、神の御心を、ご先祖様の導きを感じ嬉しくなります。何があっても善くなるしかないと実感しています。目等総務を始め目等指導をくださいます講師陣の皆様、ノーマートで心のこもった美味しい食事を提供してくださる食堂を始め職員の皆様、心より感謝申し上げます。

こちらでの生活を俳句にしてみました。

一葉毎愛を重ねる茶摘みかな
雨粒に木々の葉映す走り梅雨

身も心も軽くなり、
迷いなく動ける自分がいた

U・N (70代) (女性)

機関誌で五月の練成会で茶摘みの体



験ができる
と見たので
参加しまし
た。

以前から
茶摘みをし
てみたいと
思っていた
ので、思い
がけず宇治
別格本山で

体験できて嬉しかった。新しい葉の柔らかな感触が気持ちよかった。摘んだ茶葉の天ふらも、初めて食べて美味しかった。

一日目、目等総務の先導で笑いの練習をしている時、笑っているのになぜか涙が出てきた。悲しい訳ではないのに。自分でも気づかない心の中のおりが消えたのかなと思いました。

最終日の目等総務の講話をお聴きして、永代供養させていただいている両親に会いに来たのだと気づかされ、また涙が…。主人にも会いに来ていたのでしょう。

浄心行が終わった後に倒れた方がいらしたが、司会の方が「感想文を書く時間ですが、聖経を誦けられる方は誦けてください」と仰った時、何の躊躇もなく聖経『甘露の法雨』を誦読し始めることができた。自分でも一寸驚いた。浄心行のお陰か、軽くなった気がする。心か身体かは分からないが、心を明るく笑顔で日々を過ごしていきます。今日の様に、突然何かが起こっても、自分ができることをサツとしようと思いました。

生かされている生命
お役に立たせていただきます

H・I (70代) (女性)

養父の祥月命日祭に行こうと思いい練成会にも参加しました。

私は、父母、義父母、兄弟、義兄弟、両父母の流産児、私の流産児達の永代供養をさせていただいております。宇治に来る度に永代供養、そして霊牌供養をさせていただいているご先祖様が喜んでくださっている様に思えて、と

でも嬉しく幸せな気持ちになります。今日もそう思う事ができました。

また入龍宮幽斎殿にての神想観は、家での神想観よりも一層神様と一体であると感じることが出来ました。茶摘みは高校時代以来の体験で、とても楽しかったです。もっとやっていたいと思います。

岡田伊都子講師の「種が消えたから現れた」のお言葉が心に染みました。田野講師の「今、ここに使命があるかだけ。生命にしがみつくのではない」のお言葉も心に残りました。その他皆様の素晴らしい講話を聴き、これからも真理を学んでいく糧といたします。

私は病が癒えた時に神様、ご先祖様、そしてもちろん家族の支えもありましたが、これからは近しいご先祖様、永代供養させていただいているご先祖様の祥月命日には必ず、この宇治に来て、お参りさせていただこうと決意しました。

病は二〇二〇年に発症して、その時は何もなければ、三年の命と言われました。手術をしていただいて、現在

はこうして元気に生活させていただいており報恩感謝の思いです。支部長のお役もいただいているので、誌友様達へのお世話活動（ほとんど動けない方達）も、報恩感謝の気持ちでさせていただいております。これからも身体が動く限り、お世話活動をやっていきたいと決意させていただきました。

問題を契機として 神の子の実相を拝む

M・M（70代〈女性〉）

プログラムを見て内容が興味深かったので参加しました。ずっと相続に取り組んでいて、神様とご先祖様に今後の進むべき道をお示しくださいと祈っていたので、今思うのはそれで導かれたのではないかと思います。

早朝行事の笑いで、久しぶりに心の底から晴れやかに大笑いが出来て嬉しかったです。実相圓滿通行では、自分も自分以外の人も神の子で圓滿完全であると思えたのも嬉しかったです。ただ、浄心行用紙を書き始めたら半年前



各社における「経本連続読誦」

と同様に相続相手の兄・姉・妹に対しても、許せない思いが浮かんで、これではない、神の子の同じ生命の兄弟姉妹である現象の奥の実相を拜める自分になりたいと心から思いました。この相続の問題は、私にとって現象の奥の神の子の実相を拜める人になるように与えられたものであると思うので、神想観の中で自分と兄・姉・妹の神の子の実相を毎日拜んでいきます。

また、岡田浩三講師が話された丁寧な生活のことが心に残りましたので、私も日々掛けていきたいと思えました。講師の皆様お一人お一人の体験に基づき真理のお話・信仰姿勢が素晴ら

しく、宇治に來させてもらって本当に良かったと思いました。

〈神癒祈願のお礼状〉



友人の肺膿胸手術が成功

Y. K 〈女性〉

四月に友人の肺膿胸の手術の成功と、術後の回復、実相顕現をお願いしました。お陰様で手術は成功し、一ヶ月後には退院することができました。ご主人が、彼女と同じくらいの年齢の時に肺がんで亡くなっていることもあり、成功率は七十パーセントとは言え死も覚悟したそうです。手術後はICUかも知れないと言われたそうですが、病室にいてホッとしたそうです。頂いた命に感謝して、これからは家事や身の回りのことを、リハビリだと思って頑張

るそうです。

また退院後、初めての外来受診で、全ての検査結果がとても良くなっていたそうです。私自身も会うたびに元気になっていく彼女を見て、とても嬉しく幸せな気持ちになります。彼女は生長の家の信徒ではありませんが、とても心がきれいで優しく、純粋な人です。祈っていたら、命を頂いたことに感謝しております。ありがとうございます。

娘が相応しい大学に合格

M. Z 〈女性〉

高校三年生だった娘は進路が決まらず苦慮しており、神さまの御心のままに本人に相応しい進路をお導きくださるよう、神癒祈願をお願いしました。想像もしていなかった大学を担任の先生から勧められ受験したところ、見事に

合格。入学してみると、本人の特性を活かせる分野であることが分かり、大変喜んでおります。これも一重に神癒祈願のお陰と感謝しております。このご縁を大切に、学業に勤しんで欲しいと思います。本当にありがとうございます。

神癒祈願の素晴らしさを 実感

Y. S 〈女性〉

昨年十一月、兄が膀胱の腫瘍摘出手術をすることになり、神癒祈願をお願いしました。お陰様で、無事に手術は成功し、その後の検査でも異常なしでした。本当にありがとうございます。就職祈願もお願いしたところ仕事も決まり、兄はお陰様で元気に働かせていただいております。七十歳からの第二の人生、体も仕事も神様のお導きのお陰で、有難く歩ませていただいております。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

◆7月 宇治別格本山で行われる祭典◆ (すべて参拝していただけます)

11日(土)10:00～ 自然災害並びに
世界規模感染症慰霊塔月次祭

13日(月) 9:45～ 宝蔵神社月次祭
全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭

19日(日)10:00～ 末一稲荷神社月次祭、精霊招魂神社月次祭

8月1日(土)の15時40分より「先祖・流産児供養祭」が練成会行事として開催されます。練成参加者以外の方でも、ご希望の方は是非ご参列ください。

※霊牌奉納を希望の方は、当日14時までに大拝殿1階お受け所にお出しください。

《開催予定の行事》

「楽しく行ずる練成会」

7月18日(土)～20日(月)に開催

☆行、献労、講話など充実のプログラムです

「ご先祖と共に 悦びの一日講話」

7月は11(土)、26(日)に開催

「短期練成会」

7月31日(金)～8月2日(日)に開催

練成会及び一日講話のプログラム、詳細につきましては4～6ページに掲載されています。



宇治別格本山ネットフォーラム

(「九折スタジオ動画」「登録ビデオ」を拝聴して、感想をシェアします)

宇治の講師陣と共に真理研鑽のひと時を過ごしませんか？

◇参加希望の方はZoomミーティングに入り、ご参加ください。

・URL: <https://us02web.zoom.us/j/81447305227> ・ID: 814 4730 5227

◇視聴希望の方はFacebookグループ「生長の家宇治別格本山ネットフォーラム」に入会し、ご視聴ください。(入会無料)

7月は23日(木) 午後3時より開催いたします。ぜひご参加ください。



宗教法人 生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/



ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。